

JA福島中央会の食農教育の取り組み

「みんなのよい食プロジェクト」JAグループがすすめる、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝え、国産・地元産と日本の農業のファンになっていただくという運動です。

JAグループでは日本のおいしい農畜産物を栄養満点の旬の時期に食べてもらい、食の楽しさ農業の大切さを感じていただくことをめざしています。

地域住民・利用者・次世代向け体験イベント活動およびSNS等による「国消国産」および「地産地消」の重要性について国民理解の醸成をはかるとともに「食農教育」強化に取り組みます。

【体験イベント】

地域住民：ウォーキング大会、JAまつり、料理教室

次世代：食農教育、バケツ稲作り、田んぼの生き物調査、親子料理教室 など

JA福島中央会の食農教育パーパス

持続可能な「福島の農業」と「地域」と「食」をつなぐ「JA」をめざします。

